



平成18年6月1日発行

第40号

# くらしき社協だよい

発行／倉敷市社会福祉協議会 倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3301 FAX 434-3357  
ホームページアドレス <http://www.fukushikayama.or.jp/kurashiki/kurashiki.htm>  
E-mail kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp



## CONTENTS

- 2 会員募集のお願い、共同募金・歳末募金のお礼
- 3 事業計画・予算
- 4・5 地区社協のご紹介
- 6・7 寄付者芳名簿
- 8 お知らせのページ

去る4月15～24日、クリストチャーチ市の障害者訪問団のみさんが来倉されました。倉敷ボランティアセンターでは訪問団の受入の活動支援、福祉車輌の貸出、ボランティアのコーディネートで応援しました。ボランティア活動の紹介は8ページへ掲載しています。

## 平成18年度 社会福祉協議会

## 会費納入と新規会員の募集のお願い

倉敷市社会福祉協議会会員募集につきましては、毎年多くの市民の皆様のご協力をいただき心からお礼申し上げます。

誰もが安心して暮らしづづける地域づくりを推進するために今年度も皆様のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 会費は私たちのまちの様々な 地域福祉サービスの実施に活かされます

**地域福祉活動**

- 地区社協への支援
- 小地域ネットワークづくり事業
- 福祉講座の開催 等

**障害者福祉**

- リフト付車輿の貸出
- 福祉機器の無料貸出
- 福祉の店「あゆみ」の運営  
(イオン倉敷店内) 等

**その他の事業**

- 災害見舞金
- 生活福祉資金の貸付事業
- 歳末たすけあい運動 等

**ボランティア**

- ボランティア活動基盤整備
- 福祉教育の推進
- ボランティア養成研修の実施 等

**在宅福祉サービス事業の実施**

- 倉敷たすけあい在宅福祉サービス事業
- 高齢者心配ごと相談事業
- 地域福祉権利擁護事業
- 地域包括支援センター事業 等

**児童福祉**

- ボランティア協力校への助成
- 子ども会への助成 等

**介護保険事業**

- 居宅介護支援事業
- 通所介護事業
- 訪問介護事業 等

**老人福祉**

- 友愛訪問(ひとり暮らし・寝たきり老人)
- 給食サービス事業
- 老人クラブ活動への助成
- 三世代交流事業 等

## &lt;会員の種類&gt;

普通会員	会費 1 口	300 円
特別会員	会費 1 口	1,000 円
賛助会員	会費 1 口	5,000 円

## &lt;平成17年度の状況&gt;

普通会員	103,186 口	30,314,591 円
特別会員	980 口	1,048,475 円
賛助会員	638 口	3,255,500 円
合 計	104,804 口	34,618,566 円

## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお礼

昨年10月より実施いたしました共同募金運動では、皆様方のご理解とご協力により下記の実績をあげることができました。

皆様から寄せられました善意の募金は、岡山県共同募金会を通して、福祉関係団体の事業費や在宅サービス、ボランティア活動、高齢者、障害者、児童福祉活動に活用させていただきます。ここに募金結果をご報告させていただきますとともに心よりお礼申し上げます。

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
倉敷・水島	36,975,928円	12,868,860円
児 島	11,449,986円	3,397,356円
玉 島	9,640,784円	3,227,107円
船 穂	1,090,062円	363,700円
真 備	3,593,822円	1,306,500円
合 計	62,750,582円	21,163,523円



歳末たすけあい募金  
は在宅ねたきり高齢  
者への慰問金、ひと  
り暮らし高齢者への  
敬老祝い品等へ配分  
しております。

# 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

## 平成18年度 重点目標と当初予算

社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会は「地域福祉の中核的な役割を担う組織」として、福祉コミュニティづくりを行う重要な役割を担っています。

本会では、今年度も障害の有無や年齢に関わらず、誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに生活できるノーマライゼーション（共生）の実現を目指して、「倉敷市に住んでよかった」と市民から声が出るような地域福祉・在宅福祉を推進いたします。

### 資金収支当初予算

(自)平成18年4月1日 (至)平成19年3月31日

(会計区分名) 一般会計

(単位:千円)

科 目		当初予算額	前年度予算額 (補正後)	差 引 増減額
経常活動による収支	会費収入	37,269	34,154	3,115
	寄附金収入	24,946	21,221	3,725
	経常経費補助金収入	135,134	116,198	18,936
	受託金収入	139,153	96,639	42,514
	事業収入	13,362	10,657	2,705
	共同募金配分金収入	66,261	61,925	4,336
	介護保険収入	83,302	33,792	49,510
	利用料収入	5,897	6,232	-335
	雑収入	186	853	-667
	受取利息配当金収入	11	64	-53
施設整備等による収支	会計単位間繰入金収入	19,500	1,000	18,500
	経理区分間繰入金収入	164,790	107,332	57,458
	経常収入計(1)	689,811	490,067	199,744
	人件費支出	269,210	198,348	70,862
	事務費支出（一般管理費）	31,686	37,315	-5,629
	事業費支出（直接介護支出）	213,483	170,522	42,961
	助成金支出	537	563	-26
	会計単位間繰入金支出	0	3,000	-3,000
	経理区分間繰入金支出	164,790	107,332	57,458
	経常支出計(2)	679,706	517,081	162,625
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		10,105	-27,014	37,119
財務活動による収支	収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	固定資産取得支出及び繰入支出	2,551	311	2,240
	施設整備等支出計(5)	2,551	311	2,240
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-2,551	-311	-2,240
財務活動による収支	その他の収入	0	89,699	-89,699
	財務収入計(7)	0	89,699	-89,699
	その他の支出	16,063	10,711	5,352
	財務支出計(8)	16,063	10,711	5,352
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-16,063	78,988	-95,051
予備費(10)		13,810	12,826	984
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-22,319	38,836	-61,155

前期末支払資金残高(12)	73,836	35,000	38,836
当期末支払資金残高(11)+(12)	51,517	73,836	-22,319

### 児島競艇場売店事業特別会計予算

(自)平成18年4月1日 (至)平成19年3月31日

(事業収入の部)

(単位:千円)

科 目	当初予算額	前年度予算額 (補正後)	差 引 増減額
事業収入	89,154	99,756	-10,602
受取利息配当金収入	3	6	-3
会計単位間繰入金収入	0	3,000	-3,000
受託金収入	19,992	14,800	5,192
雑収入	159	205	-46
当期収入額計	109,308	117,767	-8,459
前期繰越活動収支差額	0	0	0
収入合計	109,308	117,767	-8,459

(事業支出の部)

(単位:千円)

科 目	当初予算額	前年度予算額 (補正後)	差 引 増減額
売上原価	70,610	73,859	-3,249
人件費支出	23,660	32,279	-8,619
事務費支出	9,205	9,099	106
引当金繰入	902	1,305	-403
会計単位間繰入金支出	19,500	1,000	18,500
当期支出額計	123,877	117,542	6,335
予備費	0	225	-225
支出合計	123,877	117,767	6,110

### 事業重点目標

- 1 地域の組織化と基盤強化
- 2 地域住民の自主的福祉活動の推進
- 3 地区社協設立の推進
- 4 在宅福祉サービスの推進
- 5 ボランティア活動及び市民活動支援の推進
- 6 児童・高齢者・障害者及び低所得世帯に対する福祉の推進

#### お詫びと訂正

社協だより第39号(平成17年11月1日発行)の決算報告で間違いましたので、お詫び申し上げ訂正いたします。

P5 資金収支計算書 当期末支払資金残高(11)+(12)  
(誤)19,185,611円 → (正)49,185,611円

# ちくくしゃきょう 地区社協のご紹介



地区社協は、私たちが生活していく上で生じるさまざまな福祉問題の解決に向けて、地域住民が福祉の担い手となり、住民同士がお互いに「支え合うこと」を目的として活動をおこなっている組織です。

倉敷市社協では、この地区社協を各小学校区ごとに設置していくことにより、だれもが住みやすい「福祉のまちづくり」をめざしています。

地区	No.	地区社協名
倉敷	1	中庄地区社会福祉協議会
	2	中島地区社会福祉協議会
	3	西阿知地区社会福祉協議会
水島	4	第四福田地区社会福祉協議会
	5	第三福田地区社会福祉協議会
	6	郷内地区社会福祉協議会
児島	7	港町下津井西地区社会福祉協議会
	8	あじの地区社会福祉協議会
	9	マリン児島地区社会福祉協議会
玉島	10	本荘地区社会福祉協議会
	11	わしゅう下津井東地区社会福祉協議会
	12	上成地区社会福祉協議会
玉島	13	南浦小学校地区社会福祉協議会
	14	穂井田地区社会福祉協議会
	15	八幡地区社会福祉協議会
玉島	16	富田地区社会福祉協議会
	17	長尾地区社会福祉協議会
	18	乙島小学校区社会福祉協議会
真備	19	川辺地区社会福祉協議会
	20	岡田地区社会福祉協議会
	21	菌地区社会福祉協議会
真備	22	二万地区社会福祉協議会
	23	箭田地区社会福祉協議会
	24	吳妹地区社会福祉協議会
真備	25	服部地区社会福祉協議会

## 二万地区社協

二万地区社協は、以前からあった「二万分会」が市町村合併に伴い、「二万地区社会福祉協議会」と名称を改めに変更して、地域福祉活動を行っています。

平成18年度の活動としましては、5月に親子料理教室(かしわ餅、ちまきづくり)、7月に三世代交流グランドゴルフ大会、9月に敬老会、12月に高齢者の集い(ふな飯



健康教室の様子

づくり、健康体操)、3月に親子歴史探訪などを計画しています。

また二万地区には、ふれあい・いきいきサロンが現在24箇所あります。身近な町内会単位で、「気軽に」「楽しく」「無理なく」集まって活動しています。

昔から伝わってきた良い人間愛、隣人愛を、もう一度、地域のなかであたたかく育て、二万に住んでいてよかったなあと思うような地域づくりを目指しています。



グランドゴルフ大会の様子

## あじの地区社協

味野地区には、婦人会や愛育委員、栄養改善委員の方々で組織する「味のある会」という、一人暮らしの高齢者の方々を支援するボランティアグループがありました。

しかし、限られた予算や活動する人、日数等でやや行き詰まりを感じはじめた時、学区単位の社会福祉協議会設立のお話があり自治会の方々とも話しあった結果、平成17年10月29日に「あじの地区社会福祉協議会」を設立いたしました。平成17年度は「味のある会」で好評だった行事を中心に、無理のない範囲で活動をおこないました。



### ○高齢者福祉事業として歩く会（写真右上）

年2回実施しています。1日目はミニ健康展も併せてやりました。

歩いた後、保健師さんの指導や会食をして終了。2回目は今年の3月にしました。健康についての講和と体操、歩いた後、全員で会食。この日は雨天でしたが、75人の参加があり、人権についてのビデオ鑑賞と指導がありました。



### ○幼稚園児との交流会（写真左下）

毎年12月味野幼稚園のクリスマス会に招待されるという形で、高齢者が出かけ、園児の演技を見た後、高齢者とこま回しや糸とりなどで遊びました。会食も各テーブルに分かれて、楽しくお話をしながらとりました。

### ○その他

高齢者の料理教室を2回実施。男性の参加者がふえておりうれしいことです。今年度は講演会や座談会等を計画しています。

## 長尾地区社協

長尾地区は、山陽新幹線の新倉敷駅や山陽自動車道玉島インターチェンジなどがあります。また、百数十年の歴史を持つ長尾小学校や中国職業能力開発大学校、くらしき作陽大学を有するなど、教育や交通など様々な面で環境に恵まれた地域です。

そこに平成17年12月に地元住民87名の参加のもと、長尾地区社会福祉協議会の設立総会が開催されました。今後は、誰もが住みやすく、いつまでもこの長尾地区で心豊かに安心して暮らしていけるまちづくりのために、地区内の諸団体と手を取り合いながら、努力していきたいと思います。



## 乙島小学校区社協

乙島小学校区社会福祉協議会は平成17年12月に結成いたしました。

乙島地区は、古くから「乙島祭り」が開催され、乙島中の住民を熱くさせ、みんなの気持ちを一つにする力を持っていました。しかし、近年は、少子高齢化により、千歳楽の担ぎ手も少なく、昔のような住民同士のつながりが希薄になってきております。

そのような中、平成13年に各町内会、民生委員・児童委員、小中学校P.T.A、愛育委員会、婦人会、老人クラブ連合会などの各種団体で構成されたコミュニティ協議会を設立しました。しかし、その活動は親睦活動を主としたものであり、住民の一体感を醸成していくためには、住民同士のつながりを主体とした「地域づくり」「町づくり」を目的とする地区社会福祉協議会が必要であると考え、乙島小学校区社会福祉協議会を設立いたしました。

今後は、地区住民一人ひとりが、「この乙島に住んでいてよかった」と思えるよう、地区社会福祉協議会の活動を充実させていきたいと思っています。

平成17年度後期（平成17年10月～平成18年3月）

# 住民福祉を支える寄付者芳名簿

(50音順に掲載しています。敬称は略させていただきました。)

## 倉敷地区

善意のご寄付ありがとうございました

### 篤志寄付

大嶋 照子	倉敷北公民館館長 中庄青空グループ	安田 康希
岡 勇夫	クラレテクノ㈱ライフパーク倉敷	安田 泰治
岡山県立倉敷高等技術専門校	小原 忠義	安田 孝史
小川シズカ	白髪 典子	安田 俊紀
小河原清次	神竜会 代表 時岡恒夫	安田 悠里
小野 節三	藤原 光子	和楽工房 代表 平松春美
株青山キャピタル	松浦 弘子	

### 香典返し寄付

阿部 豊	井上 善雄	貝原 熱	佐々木久吉	徳田 安子	藤本 節夫	守屋 純夫
天野 文恵	上田 菊枝	貝吹典四郎	佐藤 善和	富田 豊子	藤原 邦子	山下シゲコ
荒木加寿美	内田 悟	神社 晴夫	重宏 義之	中井 貞夫	星島 昌子	山田 和歳
荒木 孝雄	宇野 淳二	木村 博	清水 武志	中桐 博正	前田 法子	山磨 徳次
庵谷 光生	大橋 彰固	國近 浩昭	白神 啓子	中村 恵生	楳尾 祐一	山本 厚子
生和 好一	大平 順一	黒住 肇	田頭佐代子	中村 芳則	松尾幸太郎	山本 二郎
石井 智己	岡 美津子	黒瀬 克己	高松リヨ子	難波 勇	松木キクエ	吉田 昭宏
石井 守	岡本 猛幸	小合 善栄	高谷 恒男	西槇 和昌	丸山 博志	吉永 利子
磯村加代子	岡本 博行	小鹿トシ子	竹井 千庫	信江 善友	光畑 勝造	渡辺 昭彦
板谷 暢也	岡本 通博	近藤 巍	田辺 光恵	長谷川 清	三宅 勝彦	
井上美根子	沖 秋夫	佐々木 香	常井 節子	平野純一郎	守谷 悟	

### 物品寄付

岡山県西部ヤクルト販売㈱	コムカード会員 仁科百貨店 社長 仁科 正己
倉敷市立中洲小学校	JFE西日本(福山地区) 陶芸部
倉敷市立西阿知小学校	晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会 倉敷市実行委員会

## 水島地区

### 篤志寄付

遠藤 堯之	木下雅砂子	白髪 昭夫	中原 実希
北原 豪人	坂本 美紀	白髪 知子	水島支所 食堂

### 香典返し寄付

浅田 和子	片山 純子	佐々木孝明	寺田 文彦	平野 幸子	丸尾 義行	山本 孝夫
石井 俊雄	亀川 悅子	清水百合子	名村 作三	藤原 英子	三木 秀樹	山本 育
今城 敏男	河合 徹	須佐美亘男	難波 貴司	増森 重広	村松 友子	渡邊 勝
小川 忠男	喜多野智津子	千田 恒一	平尾 裕之	松尾 修二	山田 弘	

## 児島地区

### 篤志寄付

久保 勝幹・照子	ファミリーマート琴浦南店	森本智恵子
久保美知子	本荘園芸同好会 会長 蓮岡 正	

### 香典返し寄付

赤枝 伯彦	大倉 壽一	鎌田 勲	角南 邦雄	田中 友晴	西原 晋治	古谷 秀基
芦原トシ子	岡野 統道	亀山 建一	妹尾 照子	谷田 豊	根葉 妙子	古谷 勝
綾野 純雄	岡野 正人	川西みよこ	千崎 洋子	堤 良博	橋本 一男	楳原 洋二
石川 節子	岡野龍太郎	國安 勝司	高田富貴恵	東良 貴文	原 東吾	松井 二郎
石原 保恵	荻田 雅夫	小山 建夫	高橋 純一	長久 捷郎	原 善彦	松本 憲二
泉 雅春	尾崎 一幸	白山 正一	高森 順次	難波 洋子	福田 勝夫	山口 浩子
内田 克己	片山喜三郎	菅野 和夫	田中 一子	難波プレス工業㈱	藤田 茂	山本 仁

## 物品寄付

岡山県立琴浦・鷺羽高等学校生徒会・有志

郷内小学校児童会

## 玉島地区

## 篤志寄付

上野 剛  
倉敷市立乙島小学校P.T.A.  
出口まつの天台宗岡山教区第4部事務所  
中尾友百子  
中野 勇三宅 絹恵  
森永 千秋  
森永 澄子安田 浩章  
安田 善雄  
(有)水島中央水産

## 香典返し寄付

赤尾 義勝	小野 和男	近藤 亮一	田邊 民子	中原 良	平松 教子	森分 巧
赤澤 茂	小野 照雄	佐藤 和子	田辺千恵子	難波 成雄	福武 章	山本 幸吉
赤澤 敏幸	小野 正道	佐藤 光輝	谷口 和恵	西井 玉江	福武 孝義	柚木爽一郎
浅野 慶郎	小野 浩志	真田 浩	田淵 徳長	西 政子	藤森 卓次	吉岡 一喜
井上 英二	小野 佳子	佐守 博志	鶴田カツ子	信定 浩	藤原 榮	渡邊 京子
井上 芳郎	小幡伸太郎	白髪 才郎	仲井 準次	服部金太郎	藤原 重政	渡辺 友子
猪木 裕司	加瀬野義彦	高越 純枝	中川 洋治	羽鳥 基子	本地 政人	渡邊 誠夫
猪木謙一朗	片岡恵美子	高田 豪	中桐 美満	原田 俊孝	松浦 勝則	渡邊 佳男
遠藤 知子	川西 都芳	高橋 薫	長沢 一生	原田 信彦	三上 学	
大島謙太郎	神原 彰	高見 熱	中塚 半	原田 穂	三澤喜美雄	
太田 順子	久屋 光子	高見 一男	中塚美恵子	原本 葉子	三谷 貞道	
大中 浩章	小島憲一郎	田中 うめ	中藤 敏光	林 栄喜子	三宅 寛治	
小川喜一郎	小見山孝子	田中 太志	中西 誠	平田多加雄	三宅 潤一	

## 物品寄付

倉敷市立上成小学校

倉敷市立乙島小学校

## 船穂地区

## 篤志寄付

木戸 由子

佐々木健二・辰子・光章

佐々木康二

## 香典返し寄付

石井由美子	岡 久真雄	小野 晴司	小山 光興	中桐美代子	平野 健
井上 良子	岡村 邦彰	小野 伸一	佐々木正人	中原 照子	三木 一人
井上 良人	岡本 英行	小野 正美	白神 智行	萩原 歌子	三木 敏昭
岩佐 孟	小野 圭一	兼信 頼市	武政 幸喜	萩原 和好	横溝 良一

## 真備地区

## 篤志寄付

櫻井ミキコ

箭田中学校昭和33年卒業生同窓会出席者一同

真備町佛教会 代表 大円寺 奥村宏道

## 香典返し寄付

青山 光忍	片岡 智子	塙尻 弘明	田村 吉正	花田 幸江	水川 純	山本 敏行
浅野 年則	加藤 寿子	須増 克利	塙本 晃	林 明子	水川 克己	横井 清
浅原 順一	加藤 義雄	諏訪 智朗	徳田 和成	尾藤 寿実	水川 敏男	横江 肇
今田 稔	川上 伸景	妹尾 和子	鳥羽 遼之	藤田 壽男	水川 文男	渡辺 肇
江尻 静香	木村 敏雄	妹尾 誠	中嶋 信和	古川 清	満谷 陽子	
江田 和子	木村 裕	高橋 芳子	中田 進	古里すが子	守屋 忠和	
大野 妙子	古谷 一明	瀧本 政志	中原 誠	堀 淳二	山江 喜市	
小野 史朗	小西 豊	田中 徹	西山 宗春	堀口 満昭	山上 秀司	
小野 弘	佐々木昭子	田淵 隆之	野口 唯徳	牧 正男	山下 勝正	
片岡 琢夫	佐藤 信之	田淵 広之	野口 正英	三海 通生	山添 勝広	

## 地域福祉権利擁護事業 生活支援員募集

在宅の認知症高齢者、知的・精神障害者のなかには、福祉サービスを利用する手続きができなかったり、生活に必要なお金の計算や出し入れができるない方々がおられます。

そういう方々が安心して生活できるようお手伝いをする生活支援員を募集します。

**応募資格**：①ボランティア活動や福祉に関心のある20歳以上の方

②週1～2日程度の活動が可能な方

③自動車免許取得者

**申込期間**：平成18年6月1日(木)～6月30日(金)

**申込方法**：所定の申込用紙に必要事項を記入し下記に申し込む

**受付・問合せ**：倉敷市社会福祉協議会日常経済生活サポートセンター

(倉敷市笹沖180 くらしき健康福祉プラザ3階) 電話：086-434-3364

## 無料法律相談の開催

弁護士による無料法律相談です！  
お気軽にご利用下さい！

日 程：平成18年7月20日、9月28日、  
11月16日、

平成19年1月18日、3月22日

時 間：午前9時～正午

場 所：倉敷市真備保健福祉会館

※お一人につき、30分とさせていただきます。

事前に予約をお願いいたします。

連絡先：真備事務所

TEL 0866-98-4883

## 福祉講演会

### 平成18年度 夏季福祉講演会（児島地区）

日 時：8月22日(火) 午後1時30分～3時45分

場 所：倉敷ファッショセンターカー4階 イベントホール

講 師：美作大学 福祉環境デザイン学科

学科長 小坂田稔氏

演 題：「これから地域福祉のあり方について」

受講料：無料

問合せ先：倉敷市社会福祉協議会 児島事務所

児島支所 TEL 473-1128

### 第33回夏期福祉講座（玉島地区）

日 時：7月2日(日) 午後1時から3時

場 所：玉島文化センター 大ホール

講 師：npo法人広島レスキューサポートネットワーク  
副理事長 水戸川和正氏

演 題：「渡る世間も「人」次第！

～災害に心まで壊されないための

仕組みを創りましょう～」

対 象：地域の住民

定 員：1,000人（定員になり次第締め切り）

受講料：無料（但し、受講票が必要）

※6月20日午前8時から当日の受講票を配布します

申込先：倉敷市社会福祉協議会 玉島事務所

玉島支所内 TEL 522-8137

表紙の写真はクリストチャーチ市障害者訪問団の受入ボランティア活動の様子です。

### ◆ 通訳ボランティア

今回の活動では、通訳という重要な役割をご協力いただきました。

国際交流にご協力いただき通訳ボランティアの登録を受け付けています。

### ◆ 運転ボランティア

倉敷ボランティアセンターが毎年行っている、運転ボランティア養成講座の受講者で福祉車両運転ボランティア「鼓の会」を立ち上げ、障害者（車いす）の移動支援を行っています。活動で使う車両は、倉敷市社協が貸出（無料）している福祉車両を運転しています。市内でもノンステップバスやスロープの設置など交通のバリアフリー化が進んでいますが、家から交通機関までの移動に困っている方は、県内でも約2万人いるといわれています。

なあ、18年度の講座は10月1日(日)に予定しています。

連絡先：倉敷ボランティアセンター